

2017年10月25日印刷
2017年11月1日発行
毎月1回1日発行

2017 November

威力倍 KARATE!

威力倍重王者



JFKO & KWFF 王者
秋元皓貴

総極真北海道
白蓮会館全北海道
静空塾東日本ジュニア
総極真近畿&兵庫
埼玉県空手道交流大会
真樹日佐夫杯2017

威力倍「ムチミ」3
立ち技地獄で
MMAを制す2
極真カラテ裏歴史

奥村幸一、
世界で戦う技と魂を伝授
岡崎陽孝
世界奪取

定価 本体 690円+税

保存版

真の最強は誰?

流会派を超越!

防具付ランキング発表

防具付で誰が一番強いのか? この疑問を解き明かすべく、有識者の協力により、直近1年(2016年9月1日~2017年8月31日)の大会実績をベースに過去実績も勘案したランキングを作成した。

部門は、重・中・軽量級の三部門のトップ5+次点。

さらに無差別のランキングも作成し、ランキングから漏れた選手も拾い上げた。

2017年度防具付で“最強”はこの選手だ!

57p~



重量・無差別ランキング1位
柴田昌利 (秀練会・右)



中量級ランキング1位
中村秀郷 (曲家道場・右)



軽量級ランキング1位
金子愛樹 (尚武館・左)

2018年度ランキングも作成予定。推薦したい選手がいれば、推薦理由、戦績等を明記の上、下記住所へ郵送してください(応募数によって検討材料とします)。

【応募先】

〒163-0064 東京都板橋区前野町2-31-9
武道ユニオン「防具付ランキング係」

●重量級ランキング●

順位	選手名 (所属)	点数	主
1	柴田 昌利 (秀練会)	288	全日本硬式優勝3回。全国選抜優勝1回。 *全会一致、この1年鈴木浩史とロシアの
2	久我 拓海 (東京錬武館)	125	全日本硬式優勝1回、3位2回。全日本オー その他優勝(格闘、全日本総合、国防連、)
3	鈴木 浩史 (宏武会鳳桜道場)	75	全日本硬式優勝1回。全剛柔優勝3回。そ
4	佐藤 太一 (秀練会)	75	全国選抜優勝4回、準優勝2回。全剛柔優
5	小林 周平 (練正館)	75	平塚硬式準優勝1回。全日本セーフティー ユーロオープン優勝。拳真祭優勝。*西日
次点	寺山 慎一 (神奈川錬武館)	66	全日本硬式準優勝1回、3位1回。全日本オ *平塚硬式で佐藤を破る。

●中量級ランキング●

順位	選手名 (所属)	点数	主
1	中村 秀郷 (曲家道場)	125	全日本硬式準優勝3回、3位3回。全国選 その他の大会優勝歴多数(日防連、風林 手JBKAほか)。全日本セーフティー準優
2	佐々木悠太 (剛武館)	56	全日本硬式優勝1回、準優勝1回、3位1 *体格は中量だが重量でも結果を出す。
3	佐藤 直貴 (剛武館)	67	全日本硬式優勝1回、準優勝1回、3位数
4	奥山 浩平 (剛武館)	56	全日本硬式優勝1回。全剛柔優勝2回。
5	石澤 颯 (拳心会)	75	全日本硬式優勝1回。*一般デビュー。
次点	堀 亨生 (剛武館)	28	全日本硬式準優勝1回。全剛柔優勝1回

●軽量級ランキング●

順位	選手名 (所属)	点数	主
1	金子 愛樹 (尚武館)	50	全日本硬式優勝1回。全日本オープン準
2	藤田 智明 (上杉会館)	19	日防連優勝4回、準優勝1回。*新空手
3	鈴木 隆良 (東京錬武館)	28	全日本硬式軽量級準優勝1回、3位1回。
4	陣田 聡 (拳友会)	28	平塚硬式優勝。日防連3位。
5	岩田 浩 (上地大学)	25	全日本オープン3位。千唐会世界大会 拳真祭優勝。国際総合2位、風林火山
特別	篠崎 勇也 (心嘉会館)	56	格闘優勝3回。全日本オープン防具優

の成績を上げているが、2016年をもって引退。下田に代

開催日	大会名	実力 倍率	エントリー 人数	クラス	混合はC				備考	
					A	1	A	1		A
2017.4	全日本硬式空手道選手権大会 (全日本硬式空手道連盟/東京)	1.00	17名	重量	A	1	A	1	1.00	
		1.00	17名	中量	A	1	A	1	0.75	
		1.00	18名	軽量	A	1	A	1	0.5	
2016.12	硬式空手道全国選抜優勝大会 (全日本硬式空手道連盟/愛知)	1.00	18名	無差別	A	1	A	1	1.00	
		1.00	10名	重量	B	0.75	A	1	A	1
2016.1	全日本剛柔流空手道選手権大会 (全日本剛柔流空手道連盟/宮城)	1.00	10名	中量	B	0.75	A	1	B	0.75
		1.00	9名	軽量	B	0.75	A	1	C	0.5
		1.00	25名	重量	A	1	A	1	A	1
2016.9	日本硬式空手道国際選手権平塚大会 (日本空手道拳友会/神奈川)	1.00	5名	軽量	C	0.5	A	1	C	0.5
		0.75	13名	重量	B	0.75	A	1	A	1
2016.9	全日本オープン防具空手道選手権大会 (日本空手道東京錦武館/東京)	1.00	12名	軽量	B	0.75	A	1	C	0.5
		0.75	13名	無差別	B	0.75	A	1	A	1
2017.5	全日本格闘打撃選手権大会 (全日本格闘打撃空手道連盟/埼玉)	0.75	3名	重量	D	0.25	A	1	A	1
2016.12	全国空手道選手権大会 (日本防具空手道連盟/東京)	0.50	8名	軽量	B	0.75	A	1	C	0.5
		0.50	4名	重量	C	0.5	C	0.5	A	1
2016.9	国際総合空手道全日本選手権大会 (国際総合空手道連盟/東京)	0.50	8名	中量	B	0.75	C	0.5	B	0.75
		0.50	9名	軽量	B	0.75	C	0.5	C	0.5
2017.1	全国武道空手道交流大会 (世界武道連盟風林火山/東京)	0.50	12名	無差別	B	0.75	C	0.5	A	1

●大会ランキングの客観的基準 ①エントリー人数による調整 1=A 16名以上 0.75=B 8名以上16名未満 0.5=C 4名以上8名未満 0.25=D 4名未満
②有段・有級混合による調整 1=A 有段者のみ 0.5=C 有段者・有級者混合

●無差別ランキング●

順位	選手名 (所属)	点数	体格(主観) 重量1, 中量2, 軽量3	主な実績 (過去分を含む) 今回は基準に考慮していない、あくまでも参考資料。
1	柴田 昌利 (秀練会)	288	1	全日本硬式優勝3回、全国選抜優勝1回、全剛柔3位1回。その他優勝歴(全日本総合、清心流ほか)。この1年鈴木浩史と無差別2位のスモリン以外には無敗。
2	セルゲイ・スモリン (ロシア)	150	1	全日本硬式3位1回、平塚硬式優勝1回。*ロシア硬式チャンピオン。平塚で柴田を破る。国外選手のため階級別の選考対象外。
3	中村 秀郷 (曲家道場)	125	2	全日本硬式準優勝3回、3位3回。全国選抜3位1回、4位1回。その他の大会優勝歴多数(日防連、風林火山、国際総合、格闘、全日本総合、全防連、清心流、全日本武道空手JBKAほか)。全日本セーフティー準優勝。*体格は中量だが重量でも結果を出す。
3	久我 拓海 (東京錦武館)	125	1	全日本硬式優勝1回、3位2回。全日本オープン優勝2回、3位1回。平塚硬式優勝1回、準優勝1回。その他の大会優勝歴多数(全日本オープン、全日本総合、国防連、格闘、全防連ほか)。*鈴木とは2戦2勝。
5	石澤 颯 (拳心会)	75	2	全日本硬式優勝1回。*一般デビュー。
5	佐藤 太一 (秀練会)	75	1	全国選抜優勝4回、準優勝2回。全剛柔優勝1回。全日本セーフティー優勝1回。拳誠会館ほか優勝。*K1甲子園2009東北大会優勝。
5	鈴木 浩史 (宏武会風林道場)	75	1	全日本硬式優勝1回。全剛柔優勝3回。その他優勝歴多数(全日本総合ほか)。*全剛柔で柴田を破る。
5	小林 周平 (練正館)	75	1	平塚硬式準優勝1回。全日本セーフティー優勝数回。坪内杯優勝数回。修徳会優勝数回。飯沼杯優勝数回。ユーロオープン優勝。拳真祭優勝。*東日本では知られていない西日本最強選手。
9	佐藤 直貴 (剛武館)	67	3	全日本硬式優勝1回、準優勝1回、3位数回。全剛柔優勝数回、準優勝数回。*体格は軽量だが中量でも結果を出す。
10	寺山 慎一 (神練館)	66	1	全日本硬式準優勝1回、3位1回。全日本オープン優勝1回、準優勝2回、3位3回。平塚硬式準優勝1回、3位数回。*平塚硬式で佐藤を破る。
11	福崎 勇也 (心真会館)	56	3	格闘優勝3回。全日本オープン防具優勝1回 *まだ高校生。
11	佐々木悠太 (剛武館)	56	2	全日本硬式優勝1回、準優勝1回、3位1回。全国選抜優勝1回、全剛柔優勝2回、準優勝2回。*体格は中量だが重量でも結果を出す。
11	佐藤 大樹 (武快会)	56	1	全剛柔準優勝1回。
11	奥山 浩平 (剛武館)	56	2	全日本硬式優勝1回。全剛柔優勝2回。
11	小関 圭太 (拳心会館)	56	1	全日本硬式準優勝1回。全日本オープン準優勝1回。平塚硬式優勝数回。その他優勝歴多数(日防連、国際総合、玄気道)。
16	金子 愛樹 (剛武館)	50	3	全日本硬式優勝1回。全日本オープン準優勝1回。国防連優勝1回。*一般デビュー。
16	全田 幸紀 (国際空手道サークル)	50	1	硬式選抜3位2回。2011年空道北斗旗高校生チャンピオン。
16	斎藤 涼太 (神奈川錦武館)	50	1	全日本硬式優勝5回、3位数回。オーストラリア国際優勝1回。平塚硬式優勝数回。全日本オープン優勝1回。*硬式空手のレジェンド。2017年シニアデビュー参加のため階級別の選考対象外。
19	野沢 樹 (義誠会)	42	3	格闘準優勝。*まだ高校生。
20	全扇 貴大 (八勝会)	38	3	全日本硬式準優勝1回。*軽量にも拘わらず名古屋の無差別にも継続参戦中。
20	横山 泰斗 (秀練会)	38	3	全剛柔優勝1回。*一般デビュー。東日本団体戦若手3人で優勝。
20	吉岡 大弥 (拳友会)	38	2	全日本硬式中量3位。
20	山本 隆二 (八勝会)	38	2	全日本硬式中量3位。
20	小野 広祐 (剛武館)	38	1	全日本硬式3位1回。全剛柔優勝2回、3位1回
20	高野光太郎 (志道会)	38	1	全日本硬式準優勝3回。オーストラリア国際3位。全日本オープン優勝1回、準優勝2回、3位1回。平塚硬式準優勝1回、3位数回。玄気道優勝数回。修徳会優勝2位数回。